

令和7年度 長崎県立佐世保工業高等学校 学校評価 アンケート

本校の 教育方針	生徒の主体性を育む教育 ～人にやさしく～ 教育基本法並びに学校教育法、長崎県教育方針に基づき、自律・創造の精神を基盤とし、 人生を豊かにするための資質・能力を育成する。
	① 命の尊さや個人の尊厳を重んじる態度を養う。
	② チャレンジ精神と失敗を受容する精神および忍耐力を養う。
	③ 基礎・基本を徹底し、学力と品格の向上をはかる。
本年度 努力目標	「主体的に」
具体的 取組	① 基本的な生活習慣の確立と規範意識の涵養をはかる。 ② 整理・整頓、清掃活動を徹底し、自己管理能力や協調性を養う。 ③ 日常生活におけるあいさつや礼儀作法などを徹底し品格の向上を促す。 ④ 積極的な課外活動・部活動により良好な対人関係の構築と忍耐力を養う。 ⑤ 周囲への思いやりや他者を認めることなど人にやさしく接する態度を養う。 ⑥ 学習活動における基礎・基本を徹底し、根気強さと学力の向上を促す。 ⑦ 「今の学び」で何ができるようにするか、どのように将来とつながっているかを明確化した授業を実践する。 ⑧ 協働する場面や生徒に決定させる場面など主体性を育む授業を実践する。 ⑨ 実験・実習などの体験型学習により、確かな知識と技術の修得をはかる。 ⑩ 情報(モラル)教育の充実とタッチタイピングの修得をはかる。 ⑪ 地域社会や家庭、関係機関の協力を得ながらキャリア教育を推進する。 ⑫ 適切な健康教育と保健管理、内面的理解に基づく教育相談に努める。 ⑬ 読書活動教育を推進し、語彙力の向上と自己表現力を育む。 ⑭ 望ましい教育条件や環境の整備充実に努める。 ⑮ 適正・正確・迅速な会計処理に努める。

※ 先生の説明に従い、下記の [] の4～1を参考に、「評価」の欄の該当する数字に○を記入してください。

[4 : よくあてはまる 3 : ややあてはまる 2 : あまりあてはまらない 1 : まったくあてはまらない]		職員	生徒	保護者
項 目	内 容			
(1) 教育活動	1 わかりやすい授業を行い、適切に指導している。	3.3	3.4	3.3
	2 生徒に対して、学習内容や成績評価について十分に説明している。	3.4	3.6	3.3
	3 生徒の悩み(いじめ問題を含む)や相談に親身に対応している。	3.6	3.5	3.3
	4 「学校いじめ防止基本方針」に基づいた取り組みができています。	3.4	3.3	3.3
	5 生徒が良い事や努力をした時には褒めている。	3.6	3.5	3.3
	6 生徒の人権を尊重し、真剣に対応している。	3.5	3.5	3.3
	7 学年に応じた主権者教育を行っている。	3.0	3.3	3.2
	8 節水・節電・ゴミの分別など、省エネ、環境保全について指導している。	3.3	3.3	3.3
	9 教育活動を通して、「5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)」を指導している。	3.3	3.5	3.3
	10 普通科と工業科が連携した進路指導を行っている。	3.0	3.3	3.3
	11 行事の企画運営において、職員間の意志疎通や連絡・相談が十分にできている。	3.0	3.3	3.3
(2) 教育環境	12 学校は、清掃が行き届き、いつもきれいだ。	2.8	3.2	3.4
	13 学校は、危険箇所などへの配慮がなされ安全である。	3.1	3.5	3.4
(3) 開かれた 学校	14 ホームページやメールメイト等で学校の情報を適切に発信している。	3.4	3.5	3.5
	15 学校からの配布物を保護者に見せるよう指導している。	3.5	3.4	2.9
	16 保護者が積極的に活動ができるようなPTA活動を行っている。	3.3	3.3	3.3
(4) 学校生活	17 生徒が学級活動や学校行事に積極的に参加する環境づくりができています。	3.3	3.6	3.4
	18 生徒が部活動に意欲的に取り組む環境づくりができています。	3.4	3.5	3.3
	19 生徒が将来の目標を定め、積極的に学校生活を送れる環境づくりができています。	3.3	3.5	3.5
(5) その他	20 スマートフォンやタブレット等の使用について、誤った使い方をしないよう指導している。	3.1	3.6	3.4
	21 バスや鉄道の乗車に関する事等の、公共マナーについて指導している。	3.4	3.7	3.4
	22 学校では、私物(貴重品含む)の管理について指導している。	3.5	3.7	3.4

令和7年度 学校関係者評価

<p>学校評議員への 諮問内容</p>	<p>第1回学校評議員会（R7.7.16開催） (1) 学校概要説明（全日制・定時制） ・主な活動内容・昨年度の進路実績・部活動実績 等 (2) 今年度の活動予定 (3) スクールミッションについて 第2回学校評議員会（R8.3.5開催） (1) 本年度の教育活動について（実績報告） ・主な活動内容・今年度の進路実績・部活動実績 等 (2) 学校評価の結果について (3) 今後の課題</p>
<p>学校評議員からの 意見・助言等</p>	<p>・卒業式に参加して、教育学部にも進学できることを知った。佐世保工業で何ができるのか。どんな仕事に就くことができるのかをもっと広く中学生や保護者に知ってもらうことが大切だと思う。 ・インスタグラムでは学校の状況が伝わりやすく楽しくしている。しかし、ホームページで行事予定や行事の開始時間を調べても探すことが出来なかった。もっと調べやすく充実させてほしい。 ・高校入試期間と考査期間が重なり、自宅学習の期間が長かったため、知り合いの子どもが、いつからいつまで休みなのかをしっかりと把握できる方法がなかったと聞いた。特別な日程などについては、メールメイトなどで保護者に周知するなど、工夫してはどうか。 ・息子の経験から、アルバイトの経験がなく企業に就職すると高校生と社会人のギャップに苦しむ期間が長く感じると言っていた。新日課の金曜午後の主体的な活動の時間をアルバイトさせることも検討してはどうか。</p>
<p>対 応 等</p>	<p>・行事日程や行事開始時間、特別日課など、保護者が把握しやすい環境を整える。ホームページの活用方法について、見直していきたい。 ・アルバイトの許可について、今後検討が必要である。インターンシップだけでなく、バイトターンなどによる働く経験をすることで、働くことの大変さや親の有難みを知る機会としたい。現在、夏季休業中や冬季休業中のアルバイトを申請により認められているが、通年の許可について検討する。 ・佐世保工業を卒業した後の進路について、インスタグラムやホームページだけでなく、幅広く周知できる場面や方法を増やし、魅力発信に力を入れていく。</p>